

第7期市川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定業務に係る アンケート調査の概要について

1 アンケート調査の目的

本アンケート調査は、「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたり、今後の高齢者福祉サービス及び介護サービスに対する意識・ニーズの基本動向を把握・分析するとともに、そこから導き出される課題を整理し、「第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定及び今後の高齢者福祉サービスの推進及び介護サービスの充実と質の向上に資することを目的に実施するものです。

2 調査対象者

① 要介護者	約1,000人
② 要支援者	約1,000人
③ 介護予防・日常生活支援総合事業対象者	約200人
④ 高齢者（65歳以上）一般	約1,000人
⑤ その他（40～64歳）一般	約500人

※ それぞれの対象者について、年齢、居住地区、要介護度、介護保険サービス利用状況等で分類し、対象者が偏らないよう抽出する。

3 調査票の構成

- ① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（※）
- ② 在宅介護実態調査（※）
- ③ 市独自設問

（※）国で調査設問が示されている調査【分科会資料4-1】

4 調査票作成に当たってのポイント

- ① 原則として、上記3①及び②の国の調査票の設問をそのまま使用する。
※ 全国の市区町村共通のシステムへの登録等を見込んでいるため。
- ② 前回実施調査との比較のため、前回の調査設問をそのまま使用する。
※ 設問数が多く、市民の負担が大きいため、できる限り少なくする。
- ③ 新規で聴取したい設問を追加する。

5 調査方法

郵送調査（業務委託による実施）

6 調査実施時期

平成29年1月上旬から2月上旬まで